

Speech for Basic Level Japanese

for organized oral presentation of
one's country,
culture,
and society

初級からの 日本語スピーチ

国・文化・社会について
まとまった話をするために



JAPAN FOUNDATION

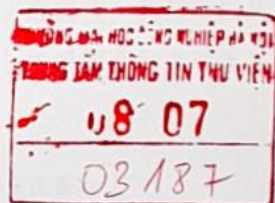
国際交流基金関西国際センター

Speech for Basic Level Japanese

for organized oral presentation of
one's country,
culture,
and society

初級からの 日本語スピーチ

国・文化・社会について
まとまった話をするために



はじめに

国際交流基金関西国際センター（The Japan Foundation Japanese-Language Institute, Kansai）は、海外の日本語学習者を支援するため、対象や目的、期間の異なるさまざまな日本語研修を実施しています。

この教材は、もともと当センターでゼロから日本語を学ぶ、海外の外交官・公務員を対象に制作されたものです。一般に初級段階の口頭表現指導では文法項目確認のために、身のまわりの話題に関する文レベルの練習に終始する傾向がありますが、成人の学習者の場合には初級段階であっても知的な話題でまとまった話をすることで達成感が得られ、また学習効果も高いのではないかと考えられます。そこで、スピーチ活動を通じて、それぞれの学習者が必要としている語彙・表現を話題ごとに学び、さらにまとまった話の組み立てを学べるよう、本書を作成しました。

本書で取り上げた話題は、学習者が興味を示し、日本人にぜひ説明したい、語りたいと希望したものです。自国の文化や社会、歴史、また日本との習慣の違いや時事的な話題など、スピーチとしてだけでなく、日本人とのつきあいの中で人間関係を深めるためにも役立つ内容が含まれているのではないかと思います。

本書は、外交官・公務員を対象とした日本語研修以外にも、海外で日本語を学ぶ大学生や大学院生、研究者などを対象として当センターで実施している日本語研修でも試用し、改訂を重ねてまいりました。海外を含む日本語教育関係者・関係機関の皆様からのご要望にもお応えする形で、平成16年に出版いたしました初版は、おかげさまで多くの皆様にご活用いただき、平成17年に第2版を発行し、その後も刷を重ねております。本教材が皆様の機関における日本語教育に少しでもお役に立てば幸いです。

当センターはこの教材をより良いものにしていくため、皆様が本教材を実際に使用してみてお感じになられた疑問点や問題点をお教えいただきたいと考えています。皆様からのご連絡を心よりお待ちしております。

なお、この教材の作成に当たりましては、当センター非常勤講師の先生方をはじめ多くの皆様から貴重なご意見を頂戴いたしました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。また、株式会社凡人社の田中久光社長、渋谷晴正取締役、渡辺唯広氏には出版に際して多大のお励ましをいただきました。ここに記して感謝申し上げます。

平成28年（2016年）4月

国際交流基金
関西国際センター 所長

赤 木 攻

Contents

本書をお使いになる方へ

Notes for Learners

What is a good speech? p.1

Step1 ^{き ほん てき} 基本的なスピーチの構成 ^{こう せい} p.9
Basic Speech Organization

1. まつり p.12
Festivals

2. ^{ち り} 地理、^{みん ぞく} 民族、^{しゅうきょう} 宗教 p.20
Geography, People, Religion

3. ^{わたし} 私^しの^{こと}仕事 p.28
My Job

4. ^{かん} 観 ^{こう} 光 p.36
Sightseeing

5. ^{れき} 歴 ^し 史 p.46
History

6. ^{わたし} 私^{くに}の^に国^{ほん}と^{かん けい}日本^{けい}の関係 p.56
The Relations between My Country and Japan

7. ^{けつ} 結 ^{こん} 婚 p.66
Marriage

8. ^{さんぎょう} 産^{ぼう えき}業^{えき}と貿易 p.74
Industry and Trade

9. ^{けいざい} 経^{ひと}済^{びと}と^{せい}人^{かつ}々の^{くわつ}生活 p.82
Economy and People's Life

Step2 より複雑なスピーチの構成
More Complicated Speech Organization p.88

10. 対比する Contrast p.90
「習慣の違い」 "Difference of Customs"

Something important!
スピーチの中でクイズを出すとおもしろい!

11. 因果関係 1 Cause & Effect 1 p.100
「教育の問題」 "Education Problem"

Something important!
どうやって資料を見せますか?

12. 変化を説明する Explain a Change p.110
「日本(日本人)のイメージ」 "Image of Japan (Japanese)"

13. 分析する Analyze p.118
「人間関係」 "Human Relationships"

Something important!
スピーチの始め方

14. 因果関係 2 Cause & Effect 2 p.128
「社会問題」 "Social Problem"

Something important!
コンセプトマップが便利

15. 出来事を語る Narrate an Episode p.138
「いやな体験」 "Bad Experience"

Something important!
魅力的なスピーチにするために

シラバス p.149

初級からの日本語スピーチ

— 国・文化・社会についてまとまった話をするために —

国際交流基金関西国際センター

企画

上野吉之
嶋津拓

編集(五十音順)

和泉元千春 魚住悦子 熊野七絵 野田昭彦
羽太園 三浦多佳史

制作(五十音順)

和泉元千春 魚住悦子 亀井元子 熊野七絵
栗原幸則 羽太園 浜田盛男 三浦多佳史

イラストレーション

前田純子

初級からの日本語スピーチ

— 国・文化・社会についてまとまった話をするために —

平成16年(2004年)3月31日 初版発行
平成17年(2005年)9月1日 第2版発行
令和2年(2020年)12月1日 第2版第9刷発行

編集著作 国際交流基金関西国際センター
〒598-0093 大阪府泉南郡田尻町りんくうポート北3-14
TEL: 072-490-2602
URL: <https://kansai.jpf.go.jp/>

発行 株式会社 凡人社

本体定価 2,100円 + 税 ISBN978-4-89358-564-6

©2005 The Japan Foundation Japanese-Language Institute, Kansai
Printed in Japan

落丁本・乱丁本はお取り替えます。
本書の一部あるいは全部について著作者から文書による承諾を得ずにかなる方法においても無断で転載・複写・複製することは固く禁じられています。